

スキー宿泊学習 in 福島

いまさらになってしまったのですが…

8年生と7年生のスキー宿泊学習で福島に行ってきました。今年は雪が深く、パウダースノウでかなり滑りやすい雪質の中、楽しんでくることができました。この3日間で生徒たちはスキー技術を習得し、滑れるようになったという「大きな達成感」を味わいました。その背後には、インストラクターの皆様の根気強く、そして温かい指導がありました。生徒たちは、「できなかったことができるようになる喜び」を感じると同時に、それを支えてくれた方々への「感謝の気持ち」を育むことができました。

また、宿泊学習ならではの経験も貴重な学びとなりました。しおりを確認しながら時間を意識し、「5分前行動」を徹底することで、全体の活動がスムーズに進行しました。さらに、各係の役割を果たす中で「責任感」が芽生え、「仲間と協力する大切さ」を実感しました。たった3日間ではありますが、生活面・行動面の成長は大きいです！この成功の陰には、1か月以上前から準備を重ねてきた実行委員の努力があります。彼らの計画と調整があったからこそ、有意義な活動となりました。

こうした宿泊行事は、ただのレクリエーションではなく、生徒たちの「主体性」や「協調性」を育む大切な教育活動です。限られた機会だからこそ、一つひとつの経験が大きな成長へとつながっていきます。4月から1つずつ進級する8年生と7年生が、このスキー宿泊学習で学んだ多くのことを、学校生活にも生かしてくれることを期待しています。



職業人から話を聞く会

先日、7年生を対象に「職業人からお話を聞く会」を開催しました。7種の職業の方々をお招きし、仕事で大切にしていることや、中学生のうちに身につけてほしい力についてお話しいただきました。どの職業にも共通していたのは、**努力を続けること、人との信頼関係を大切にすること、そして目の前のことに全力で取り組む姿勢**でした。

また、生徒たちからは積極的に質問が飛び交い、自分たちの将来を真剣に考える姿が見られました。今からできることとして、**挨拶や礼儀を大切にすること、好奇心を持って学び続けること、そしてどんなことにも挑戦する気持ちをもつこと**が挙げられました。ぜひ、ご家庭でも保護者の皆様の仕事の内容や、大切にしていることについて話し合う機会を持っていただければと思います。



先輩から話を聞く会



8年生では、「先輩からお話を聞く会」を開催しました。受験を終えた9年生の代表4名が、自らの経験をもとに、進路選択や受験勉強の工夫について語ってくれました。志望校合格のために必要な学習習慣の確立、効率的な勉強方法、集中できる環境づくりなど、実体験に基づいた話には説得力がありました。

特に、情報収集の重要性や、目標を明確に持つことの大切さが強調されました。志望校の特徴や受験の仕組みを理解し、早めに対策を始めることが重要です。また、日々の学習の積み重ねが結果につながることを、先輩たちは強く伝えてくれました。教師が日頃伝えている内容を、実際に努力し結果を出した先輩たちの言葉で聞くことで、8年生にとってはより現実的に受け止めることができたようです。

これから9年生へと進級するにあたり、目標をもち、計画的に行動することの大切さを再認識する機会となりました。日々の授業や家庭学習を大切に、自分に合った学習方法を模索することが求められます。今日の授業は今日しかない！という気持ちで、まずは授業に全集中です！これからの1年間が、進路決定に向けての大切な準備期間であることを意識し、一歩ずつ前進してほしいと思います。

